

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	行財政改革プロジェクト		新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	<p>(目的、概要) 厳しい財政状況を乗り切るため地方自治運営の原則である「最小の経費で最大の効果をあげる」に従い、経営感覚を持った行政運営を行い徹底して経費の節減をはかる。 第二次行政改革大綱及び集中改革プランを策定し実行する。</p> <p>(具体的な節減目標額) ・事務事業の再編・整理、廃止・統合(37,821千円) ・民間委託等の推進(23,404千円) ・定員管理、給与の適正化(103,520千円) ・第三セクターの見直し(10,000千円) ・特別職の見直し(83,390千円) ・議員定数及び報酬の見直し(14,715千円) ・手数料、補助金等の見直し(39,940千円)</p>			
プロジェクトの 期間	平成17年度～平成21年度	政策分野の分類 (①～⑪)	①地域経営改革プロジェクト	
住民への公表の 方法 (ホームページ アドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要			節減額 (単位：千円) (うちH21節減額)
事務事業の再編・整 理、廃止・統合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌の集約</li> <li>・広報誌の職員による配布</li> <li>・納付書の一括送付</li> <li>・前納報奨金の廃止</li> <li>・情報機器の適正配置</li> <li>・光熱水費の節減</li> </ul>			37,821
				(12,993)
民間委託等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シルバー人材センター等への委託</li> <li>・宗源峡キャンプ場の休止</li> <li>・指定管理者制度の導入</li> <li>・神淵支所と神淵公民館の一元管理</li> <li>・町体育館と開発センターの一元管理</li> </ul>			23,404
				(8,248)
定員管理、給与の適 正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・17/4/1で94人を22/4/1に82人に削減</li> <li>・管理職手当、通勤手当、住居手当の見直し</li> <li>・特殊勤務手当の見直し</li> </ul>			103,520
				(53,474)
第三セクターの見直 し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(有)七宗町ふるさと開発への町関与の低減及減資</li> </ul>			10,000
				(0)
特別職の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別職報酬の減額</li> <li>・副町長の未設置</li> </ul>			83,390
				(0)
議員定数及び報酬 の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・期末手当10%の減額</li> <li>・定数12人を8人に</li> </ul>			14,715
				(0)
手数料、補助金等の 見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金の20%削減</li> <li>・高齢者バス優待券の見直し</li> <li>・住民健診の個人負担金の見直し</li> <li>・公民館等使用料の見直し</li> <li>・講座等受講料の徴収</li> </ul>			39,940
				(17,171)
総 計				312,790
				(91,886)
その他特記事項				
節減額は、平成17年度から平成21年度までの総額				

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	地域資源活用プロジェクト	新規・継続の区分	継続
---------	--------------	----------	----

プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 昭和45年、当町の飛騨川河床から20億年前の石が発見され、「上麻生礫岩」と呼ばれたこの石は日本最古の石であることが判明した。また、飛騨川一帯は「飛水峡」と呼ばれ飛騨木曾川国定公園に指定され、この地域一帯に点在する甌穴群は約900個あり日本最大級と言われている、これら貴重な自然遺産を活用し、町活性化の拠点とするため、平成8年「日本最古の石博物館」を建設した。その後周辺に「道の駅・ロックガーデンひちそう」、「ふれあいの里公園」等を整備し観光振興を図ってきた。本格的な余暇時代の観光ニーズに対応するため、「日本最古の石博物館」を拠点に本町の地域資源の再評価、再発見に努め自然資源や文化資源、産業資源等を有機的に連携させ魅力ある町づくりを目指すものである。</p> <p>(具体的な成果目標) 日本最古の石博物館入場者数毎年15,000人以上（平成20年度入場者数14,157人） 七宗町入り込み観光客数毎年25万人以上（平成19年度入り込み観光客数約218,000人）</p>		
------------------------	--	--	--

プロジェクトの期間	平成19年度～	政策分野の分類 (①～⑪)	②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト
-----------	---------	------------------	---------------------

住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>
----------------------------	---

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
日本最古の石博物館の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費等(職員1人、日々雇用職員3人)</li> <li>・委託料等施設管理費</li> <li>・企画展等開催 企画展年4回 5講座開催</li> </ul>	46,496  (14,966)
観光振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光イベント開催</li> <li>・観光施設管理</li> <li>・花かざり事業等</li> </ul>	17,125  (4,965)
	総計	63,621  (19,931)

## その他特記事項

事業費は、平成19年度から平成21年度までの総額
--------------------------

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	少子化対策、子育て支援プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 平成17年度国勢調査によると当町の年少人口(0歳から14歳)の割合が岐阜県下市町村中最低という結果が出ており、今後もこの傾向が続くと考えられている。そこでこうした現状を食い止めるため、安心して子供を産み育てられるよう子育て支援の充実を図っている。 本町では保育所を2か所設け多様化する保育ニーズにこたえるべく延長保育、乳児保育、障害児保育、一時的保育などのサービスを実施し、また、学童の長期休暇中には児童クラブを設置し、児童が仲間と協調性を養いながら安心して遊ぶことができ、安心して預けることができる拠点を設け、女性就労者の仕事と子育ての両立を支援している。また、第三子目以降の子を出生し養育する親等に育児給付金を支給し援助するなど、次代を担う子供が健やかに生まれ、育まれていくよう地域全体で応援するシステム作りを進めている。</p> <p>(具体的な成果目標) 平成22年までに年少人口率の岐阜県下市町村最下位脱出</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～	政策分野の分類 (①～⑪)	③少子化対策プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
保育所の運営	七宗第一、第二保育所 定員合計120人 延長保育、乳児保育、障害児保育、一時的保育	323,116 (107,326)
親子教室の運営	加茂郡川辺町との共同設置。心身に障害のある児童に対し機能・知能の訓練を行い保護者ともに協力して児童の健全育成を目指す。	12,566 (3,592)
育児給付金	第三子目以降の子を出生し養育する親等に育児給付金を支給し子育て援助する。一人につき30万円	6,300 (2,700)
児童クラブの運営	保護者が労働などにより家庭にいない小学校就学児童に適切な遊びの場と生活の場を提供して健全育成を図る。	1,899 (855)
総 計		343,881 (114,473)

## その他特記事項

事業費は、平成19年度から平成21年度までの総額

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	企業立地促進プロジェクト		新規・継続の 区分	継続
プロジェクトの 目的、概要及び 具体的な成果目 標	<p>(目的、概要) 当町の人口は昭和35年の国勢調査で7,721人であったものがその後減少が続き平成17年国勢調査で4,870人となった。老年人口に比べ生産年齢人口、年少人口の減少が第一の要因となっており、この減少は主に雇用の場を求めた転出等によるもので、今後もこの傾向が続くと考えられ、見過ごせない状況になっている。この状況を打破し、若年人口の定住と就業機会の確保のため神湊地区段の峰地内に企業立地が可能な用地を確保し積極的に誘致活動を展開してきたが実現には至っていない。景気が回復し、東海環状自動車道の開通にともない企業立地に好転をもたらしたこのときこそチャンスととらえ積極的に企業に誘致を進めるものである。</p> <p>(具体的な成果目標) 平成23年までに1社企業立地、20人の雇用</p>			
プロジェクトの 期間	平成15年度～	政策分野の分類 (①～⑪)	④企業立地促進プロジェクト	
住民への公表の 方法 (ホームページ アドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要		総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
用地購入費	七宗町神湊字段の峰地内 地権者40人		192,083	(0)
用地造成費	七宗町神湊字段の峰地内		6,936	(0)
企業誘致活動	岐阜県と連携し当町及び岐阜県ホームページ等に掲載し誘致活動を行う		0	(0)
維持管理費	草刈り等		2,877	(1,050)
総 計			201,896	(1,050)
その他特記事項				
事業費は、平成15年度から平成21年度までの総額				

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	デジタルデバイト解消プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 現在のテレビ放送が平成23年7月24日をもって地上デジタル放送へ移行されようとしている。しかし、当町では、町土の91%を山林が占めその地理的条件から本町全域で視聴出来なくなることが判明している。当町のような山間部の自治体の住民にとってテレビ放送が大きな情報源になっているにも関わらず、現実には、企業にとって投資効果がなくビジネスにならない地域は切り捨てられるのが現状で、民間からの投資は見込めない。「いつでも、どこでも、だれとでも」情報の受発信ができる社会の到来を目前にし、住民と行政が連携協働してデジタルデバイト克服のため情報化基盤の整備を進めるものである。</p> <p>(具体的な成果目標) 平成23年7月24日の地上デジタル放送完全移行時に、町内の全域でデジタル放送を視聴できる環境を整備する。</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成22年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑤定住促進プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
地上デジタル放送難視聴地域解消事業	難視聴地域解消 平成17年国勢調査人口4,870人 世帯1,514世帯 七宗町地上デジタルテレビジョン放送受信対策補助金	4,231
		(2,264)
総 計		4,231
		(2,264)

## その他特記事項

事業費は、平成18年度から平成22年度までの総額

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	定住促進プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 当町では人口の減少が続いている、特に生産年齢人口、年少人口の減少が著しく高齢化が進んでいる、このため空き家や、荒廃した田畑や山林が目立つようになり活気を失っている。こんな中、都会では、ふるさと回帰志向の高まりにより、農業や田舎暮らしに注目が集まり、都会を離れ自然豊かな田舎で暮らしたいと言うニーズが高まっている。そこでそうした人たちに空き家となった家屋や休耕した田畑を紹介し、将来の定住につなげ、活性化を図るものである。</p> <p>(具体的な成果目標) 平成18年度から平成22年度までに3件の成約、1家族の移住。</p>		
プロジェクトの期間	平成18年度～	政策分野の分類 (①～⑪)	⑤定住促進プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
田舎暮らしのススメ(七宗町空き家等情報)	町内に住宅や店舗、土地等を持ち賃貸や売却を希望する人、また、町外に住んでいて七宗町に空き家や空き地等を探している人双方が「七宗町空き家等情報登録制度」に登録し、希望する物件等を七宗町が双方に紹介する。	1,000 (100)
	総 計	1,000 (100)

## その他特記事項

事業費は平成18年度から平成21年度までの総額

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	公共交通再生プロジェクト	新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 当町は昭和46年、民間路線バスの撤退後「町営バス」の運行を始めた。現在ではJR高山線上麻生駅を発着で4路線を平日1日28往復を5台のバスで運営している。開業以来、町内の集落を結ぶ唯一の公共交通機関として地域住民の通勤通学、また、自家用者を持たない高齢者の通院の足として利用されている、しかし最近では人口の減少やモータリゼーションの発達により利用者は減少しているのが現状である。</p> <p>このように厳しい現状であるが住民福祉のため町内唯一の公共交通機関として、今後も経費節減努めながら引き続き運行する。</p> <p>(具体的な成果目標) 今後も経費節減努めながら引き続き運行する。 年間輸送人員約65,000人を確保していく。(平成19年度年間輸送人員69,464人) バス運行収入13,500千円を確保していく。(平成20年度バス運行収入12,362千円) 町営バス運行経費52,000千円を維持していく。(平成20年度バス運行経費48,692千円)</p>		
プロジェクトの期間	平成19年度～	政策分野の分類 (①～⑪)	⑦まちなか再生プロジェクト
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>		

## プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名称	事業概要	総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)
町営バスの運行	・車両、車庫等管理 ・人件費等(職員6人 日々雇用職員2人)、燃料費の節減 平日1日28往復	153,349  (51,756)
	総 計	153,349  (51,756)

## その他特記事項

事業費は、平成19年度から平成21年度までの総額

## 頑張る地方応援プログラム

都道府県名	岐阜県	市町村名	七宗町
-------	-----	------	-----

プロジェクト名	森林整備・保全プロジェクト		新規・継続の区分	継続
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	<p>(目的、概要) 町域の91%が山林で占められる本町は、林業が地域住民の生活と深いかかわりを持ってきた。しかし、近年の木材価格の低迷などから林業経営の意欲は減退し生産活動が停滞しているほか、山林作業の厳しい労働条件などから林業従事者の減少や高齢化が進んでいる。このため、保育や間伐など必要な施業や管理が適切に行われなくなってきており森林の荒廃が確実に進んでいる。このまま放置し続けた場合、森林が持つ国土保全・水源涵養の機能が失われ、土砂の崩壊・流失、さらには洪水といった大災害の危険につながるようになる。このため森林の適正な施業を推進し森林の持つ木材生産機能と公益機能を高めていく必要がある。</p> <p>(具体的な成果目標) 公的森林整備促進 平成27年度までに除伐、枝うち、間伐 432.06ha</p>			
プロジェクトの期間	平成18年度～平成27年度	政策分野の分類 (①～⑪)	⑩環境保全プロジェクト	
住民への公表の方法 (ホームページアドレス等)	<a href="http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html">http://www.hichiso.jp/etc/topix/ganbaru.html</a>			
プロジェクトを構成する具体の事業・施策				
名称	事業概要		総事業費 (単位：千円) (うちH21事業費)	
公的森林整備事業	平成18年度から平成27年度までに除伐、枝うち、間伐 432.06ha		153,830 (14,766)	
総 計			153,830 (14,766)	
その他特記事項				
事業費は平成18年度から平成27年度までの総額				